

令和5年12月6日

第二回大家小学校学校運営協議会

参加者 ○鹿川 豊 ○北川 靖子 ○小川 邦雄 ○佐藤 達人 ○田中 慎二
○小鮒 悦子 ○校長 ○教頭 ○教務主任

欠席 ○大沢 勝治

学校長挨拶

○昨日学校給食運営委員会を行った。

学校経営の状況

- 行事が再開され始めた。
- インフルエンザで学年学級閉鎖が出ている。その後も、学級閉鎖。
- インフルエンザ中でのリモート学習の実施をした。
- 持久走記録会を延期に。児童の成果を発揮させたい。
- 修学旅行、校外学習等の行事が進められた。保護者に参観してもらう機会も広く実施できた。現在卒業への準備。
- 学校経営の経過。その子に沿った指導の仕方を追求。課題もある。
- 転入生の課題。地域への慣れ。古くからの伝統ある母体と転居してきた家庭との調整。
- 家庭学習の問題。声掛けの必要性。家庭学習の負担感大の訴えもある。
- 学級経営の支えとして、個別のケース会議の実施。複数の担当主任で関わる。
- 特別支援コーディネーターを中心に、課題のある児童への手立てを様々講じている。

保護者のとの連携、学校の様子からじかに判断。

- 地域への取組み。あいさつ運動からは、手袋に関する課題。
- 農業体験。給食を通して子供たちへの還元。地産地消、物価高騰でもゆとりがある。
- PTAの環境対策費を有効活用させていただいている。
- 働き方改革について。管理職が力を入れて配慮していく。職員は、児童の指導にいきる情報交換を密にしている。

学校評価について

- 坂戸市のガイドラインに則って学校運営協議会の委員の皆様にも実施していただく。

昨年度と変更なし。P.3に学校関係者評価についての案内がある。

紙面を活用しての説明。提出は、学校評価を加味して第三回の会議のあと、工藤教頭まで提出。

質疑応答

○授業参観で販売している野菜の種類は？

さといも、落花生、大根、ぎんなん

○校庭の雑草に関して

これまでクリーンタイムを実施していたが、他の朝の活動の兼ね合いでカットした。児童の力は大きいことを実感した。

○水泳指導について

城西大学のプールを貸し出してもらったことで、管理に要していた時間を子供たちのために還元できた。

民間の施設との情報交換、要請等が非常にうまくいった。

○道路工事に関して

・西門から坂戸ロイヤルまでの工事で、西門から南側が通行止め

・車の通行量が増加した関係で登下校の児童への安全面で課題あり。市役所への要望も出している。

・1月からは、西門からの車両が入れなくなる。給食車両、ゴミ収集車両については、校舎後ろを横切る。そのため、体育館通路は車止めを設置して一回一回上げ下げしてもらう。

・3月になると西門から大家公民館駐車場の方までが工事予定

○体育の取組み

・マラソンカードのとりくみ

○その他

・スズメバチの巣を校地内で2つ駆除

・マムシ、ヤマカガシにも注意している。

感想等

○佐藤 達人

・先生の話聞いている。5年生の行事の写真から楽しんで行事に参加している。1年生大根が並んでいる。外の体育、この時期でも水分補給に配慮していた。

○北川 靖子

・各学年、補助の先生もいらっしゃってきめ細かく対応されている。

○鹿川 豊

- ・1年生。立派な大根。持ち帰るのも大変だろうな。2年生のカッターナイフの扱い方の復習しっかり定着している、やる気も感じられた。書く姿勢もよかった。細かいところまで指導が行き届いていた。5年生は、足跡が分かる行事の写真よい。安心してあって活発に伝え合っている。学び合っているというのはあのような光景だろうな。先生の情熱が指導に生き、積み重ねられている。

○田中 慎二

- ・コの字で授業、電子黒板を使った授業。自分の時にはなかった。自分の子供も大家小に通っているが、先生方に感謝したい。

○小鮎 悦子

- ・普段、畑の活動だけでは見られない授業風景を見ることができよかった。5年生の行事写真に圧倒された。コの字。帰りがけに児童に「あ、小鮎さんだ!」「見たことあるこの人」と声をかけられ嬉しい。